

オン タイム 音time

野畑小学校 音楽室より

2020.7.31

No.2

リコーダー、始めました。

先々週からリコーダーの学習を始めました。リコーダー演奏時、どの程度飛沫が発生するのか、トヤマ楽器製造株式会社（学校でよく使われる AULOS リコーダーを作っている会社です）が実験・検証し、結果を Web 上で公開しています。

http://www.aulos.jp/topics/topics_20200527.html

もしくは「リコーダー」「飛沫」で検索）

楽器と口が密着している状態であれば、ほぼ飛沫は発生しないようですが、口をつけて演奏する楽器なので、つばが出てしまうことがあります（厳密には息の水分が結露したもので、つばとは少し違うものですが…）。床に落ちたつばを毎回拭き取って消毒して…という作業を、授業と授業の間の短い休憩時間に行うことは実質不可能なので、つばが出ても大丈夫のように、子どもたちにペーパータオルを渡し、その上でリコーダーを吹くようにしました。マスクを取らないといけませんので、広い多目的室で、歌を歌う時と同じように前後2mの距離を取り、全員窓の方を向いてリコーダーを吹いています。放課後に、はぐくみ隊の方々に協力してもらい、消毒・拭き掃除をして、清潔な状態で次の日の授業ができるようにしています。

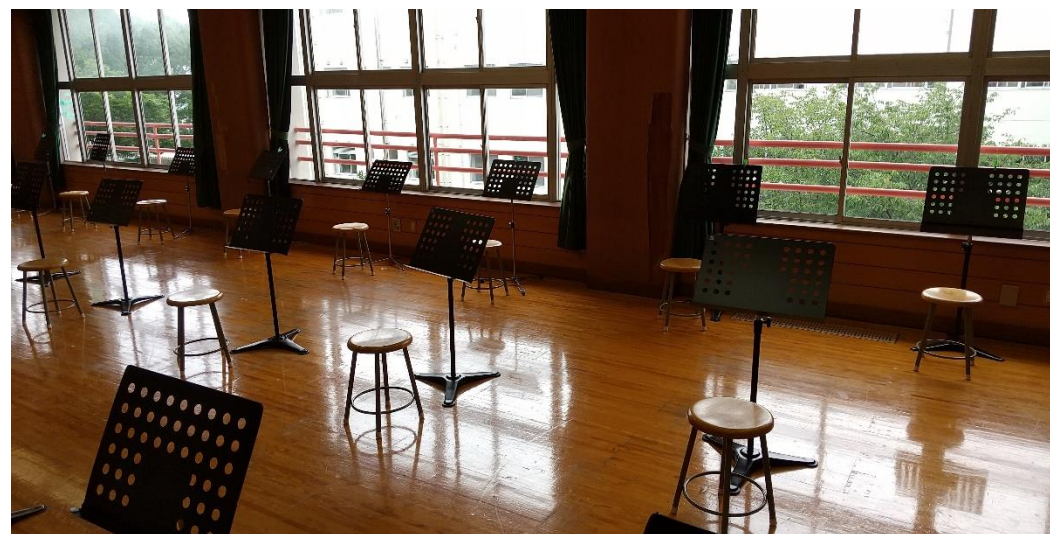
各学年のリコーダーの学習状況

- ◎3年生…まずは持ち方、構え方から。左右の手が逆になってしまうのは、リコーダーはじめての3年生にとっての「あるある」です。「自由の女神!」を合言葉に、右手が下、左手が上になるよう、正しい持ち方を覚えていっているところです。シ・ラ・ソの3音を、トウートウーと、タンギングをしながら吹く練習をしています。
- ◎4年生…後ろの穴(0の穴)を爪で半分だけ押さえて高い音を出す、「サミング」を習得中です。「もののけ姫」でサミングの練習をしています。意欲ばっちりの4年生。練習している音を聴いた先生たちから、「6年生が吹いているのかと思ったわ〜」と、うれしいお言葉をいただきました!
- ◎5年生…「星笛」という曲を練習しています。哀愁漂う、とてもきれいな曲です。低音をきれいに吹出すのがなかなか難しい…ですが、少しずつコツをつかんでいっています。これからパート分けをして、かけ合いや互いの音の重なりを意識しながら、「聞き合う」ことに重点を置いて演奏していきます。

6年生の取り組み～8月6日、平和の集いに向けて～

6年生と言えば平和学習、平和学習と言えば6年生。今、戦争の恐ろしさ、平和の尊さ、命の大切さを、色々な教科を通して学んでいるところです。音楽では例年、広島へ修学旅行に行く前の「行ってきます集会」で、平和に関する歌を歌い、歌を通じて平和の尊さを他学年に伝えてきました。今年度は広島に原子爆弾が投下された8月6日に「平和の集い」を行い、平和について、命について、全校で考える時間を設けます。その時に歌う「地球星歌」という歌を、今練習しています。歌詞の意味を考えながら、学習していることとつなげながら、歌っています。最高学年として、下級生に何を伝えるのか、何を考えながら歌うのか…。想いのこもった歌声に期待しています。
※6年生のリコーダー学習は2学期からになります。

リコーダー仕様が変わった多目的室の様子



リコーダー指導用にイスと譜面台を置きました。隣との距離1.5m、前後の距離2mで並んでいます。歌ったり、リコーダーを吹いたりすると喉が渇くので、音楽の授業は水筒持参で来てもらうようにしています。水筒は、出席番号ごとに区切って置く場所を変えており、取りに行くときに密にならないようにしています。

保護者の皆様へお願い

リコーダーを吹く際のつば受け用に、ハンカチのご用意をお願いします。手を拭くのに使っているものとは別に、リコーダー専用として、2学期からリコーダーのケースに入れて持たせていただくと助かります。1学期はあとわずかですのでペーパータオルで対応します。よろしくお願いいたします。

※ハンカチでなくても、古タオルや古布などでも構いません。